



引き締まった表情の消防団員

安心安全の要、消防団が出初式

昭和多目的屋内運動場で出初式を実施しました。式典には、団員や関係役員、来賓



あいさつする林団長

などおよそ100人が出席しました。

式典では、堤村長が「昨年の集中豪雨や台風接近で人的被害がなかったのは、消防団員の日頃からの防火防災活動の成果であり、感謝申し上げます」と式辞。続いて林消防団長は「皆さんの不断の努力と、分団の団結力が、昭和多目的屋内運動場になっていく。また今年一年、健康に注意され協力願いたい」と述べました。

団員は、多くの来賓からの激励を受け、今年一年の決意を新たにしていました。

遍照寺の節分会で恒例の鬼踊り

森下の遍照寺(榎本最紳住職)で2月3日、一年の無病息災を願う節分行事「昭和元三大師節分会」が行われました。

今年で9回目となる節分会では、京都・廬山寺で修行経験のある住職が廬山寺の許可を得て再現した、3匹の鬼を追い払うことで開運を祈る廬山寺の節分行事「鬼法楽」(鬼踊り)や福豆まきなどが行われました。

節分会に訪れたたくさんの方たちは、たいまつなどを手に、ホラ貝と太鼓の音



境内を練り歩く鬼

に合わせてゆっくりと境内を練り歩く、迫力ある3匹の鬼たちの姿に見入っていました。



盛大に行われた福豆まき

新年祝い賀詞交歓会

新年の訪れを祝う賀詞交歓会が1月13日、行政関係者や村内企業・各団体関係者、村ふるさと大使らおよそ200人を招き、村公民館で開催されました。

村が主催したこの式典では、堤村長のあいさつをはじめ、永井議会議長ら来賓の方々より祝辞が述べられ、穏やかな新年の訪れを祝いました。

会場では、生越太鼓の皆さんによる見事な和太鼓演奏が披露され、式典に華を添えていました。



万歳三唱する参加者



優秀賞を受賞した児童生徒と家族

家族への思いを作文に込め発表

第38回「わたしと家族」作文発表会が1月18日、村公民館で開催されました。発表会では、村内各小中学校から応募された539作品の中から、優秀賞11作と佳作24作に選ばれた児童生徒に表彰状が手渡されました。

優秀賞を受賞した11人は、壇上で家族を隣に、家族への感謝の思いや葛藤、その中で自分自身がどうありたいか、などを綴った作文を堂々と発表し、家族に感謝の花を贈呈しました。

優秀賞(敬称略)

▼東小…金子遥音、

須田琉菜 ▼南小…綿貫芹那、高橋雄大、井熊歩夢 ▼大河原小…星野遥、高橋寧々日 ▼昭和中…青木愛佳、松井楓夏、横坂莉己、吉澤英琉 佳作(敬称略) ▼東小…加藤瑛梨、小池理仁、勝見咲良、鈴木康生 ▼南小…鈴木銀士、南雲凜音、中沢楓、倉澤颯汰、高橋ひいろ、眞下優奈、菊池琉心、茂野優陽、倉澤舞 ▼大河原小…戸丸瑛斗、吉野十和子、金崎百花、吉澤由衣 ▼昭和中…倉澤茉瑚、石坂沙羅、堤あやか、竹内万里菜、宮田翼、唐木俊介、古川龍之介

試食会で学校給食への理解深める

村学校給食センターは、安全でおいしい給食をもっと知ってもらおうと、1月28日から30日までの3日間、学校給食試食会を実施しました。これは、同センターが「全国学校給食週間」に合わせて毎年行っている企画で、今年度は延べ69人が参加。同センターの本間ナヲミ栄養教諭からは、安全性と栄養バランスに気を配った給食について説明がありました。

28日は「第8回全国学校給食甲子園」で特別賞を受賞したメニューで、パンやトマトスープ、野菜をたっぷり使ったお



説明する本間栄養教諭

かずが出されました。参加した鈴木裕一さん(大堰)は「日々の給食は懐かしく、おいしかったです」と話していました。



学校給食を味わう参加者

「今後の地域福祉像を」

地域づくり講演会

高齢者が自宅で元気に暮らせる環境づくりをめざし、「地域づくり講演会」が1月21日、村公民館会議室で開催されました。

村社会福祉協議会などによるこの講演会には、講師として安中市社会福祉協議会の岡本裕介さんと、NPO法人清流の会理事長の今橋憲雄さん(滝久保)が出席。講演会では、村が将来、高齢者にとって生活しやすい環境であるために、生活支援や介護予防など様々な活動を充実させていくことの大切さなどについて説明がありました。



多くの人が出席した講演会